



スマート農業ドローンによる薬剤散布



ひがしがき のり お  
東垣 典雄 議員

2025年農林業セン  
サスで自営農業を主な仕  
事とする「基幹的農業従事  
者」は前回2020年調査  
と比べ全国で25.1%減少

町長 本町の「基幹的  
農業従事者」は2020年  
531人から2025年3  
89人へと27%減少してい  
ます。

農地の集約は經營耕地面  
積2020年の481haか  
ら420haの13%の減少に  
とどまっています。

耕作条件のいい農地の  
集約はすすみますが中山  
間の農地は担い手がなく  
稲作をしていない集落が  
あるのが現状である。

中山間地の農地につい  
ても農地中間管理機構(農  
地バンク)の活用での集約  
と「中山間地域直接支払」  
など制度の活用を。

町長 その地域の農  
地の活用について今の制  
度の仕組みのなかでは集  
落ごとの意欲が大きく影  
響します。集落での話し合  
いによる制度の活用で農  
地の荒廃がすすまないよ

## 基幹的農業従事者27%減少、農地の荒廃が!! 荒廃農地化が進まないよう取り組みます



# 町政を問う!

## 一般質問

12月定例会での一般質問は13人の議員  
が町政全般について質問を行いました。

一般質問は、議員が町政全般について執  
行状況や将来に対する考え方などを町長や  
教育長に問うものです。

議員一人当たりの持ち時間は、町長の答  
弁を除き30分以内と決められています。

内容については、議員本人が執筆(要約)  
したものを掲載しています。  
(※QRコードでそれぞれの様子を視聴でき  
ます。)